

◇博物館行事レポート◇

～「天神島めぐり」特集～

(田中 記)

6月15日 「海浜昆虫—初夏—」

家族連れ中心に多くの参加者がありました。ビジターセンターに集合後、学芸員から教育園内の昆虫調査について説明をうけました。天満宮の樹林内では、アリグモやアオスジアゲハの幼虫、ホシベニカミキリを見つけたりしました。教育園では、開花前のハマオモトやこれを食草とするハマオモトヨトウの幼虫を観察しました。頭部と尾部がオレンジ色で目立つのですが、これは襲われたときに助かる可能性を高めているとのことでした。

砂浜では、少し時間をかけて砂の中の生き物探しをしました。ハマトビムシやハマダンゴムシ、ハサミムシ、ヒョウタンゴムシの幼虫などが、容器いっぱいになりました。こうした動物たちは、打ちあがった海藻を分解する重要な役割をもっています。これ以外にも、園路を歩きながらハマウドやツルオオバマサキの花に飛来した昆虫たちを観察する

など、晴天にめぐまれ暑さが心配された中ではありましたが、普段気づかないような小さな自然を楽しむことができました。

(参加者 19名)



ホシベニカミキリ



天神島めぐり  
「海浜昆虫」の様子

7月20日 「海浜植物—夏—」

この時期の天神島は、亜熱帯性植物のハマオモト（ハマユウ）とハマボウの花期中で、もっとも華やかなシーズンを迎えます。今年、ハマユウはここ数年の中では開花がやや遅く、開花数も少なめでした。

この日に観察した植物は、他にハマボウ、タイトゴメ、ツルナ、ノブドウ、エビヅル、ネコノシタ、スカシユリ、オカヒジキ、ハチジョウナ、ハマゴウなどがあり、学芸員が個々の種の見分け方やルーペを用いた植物の体のしくみなどを解説しました。

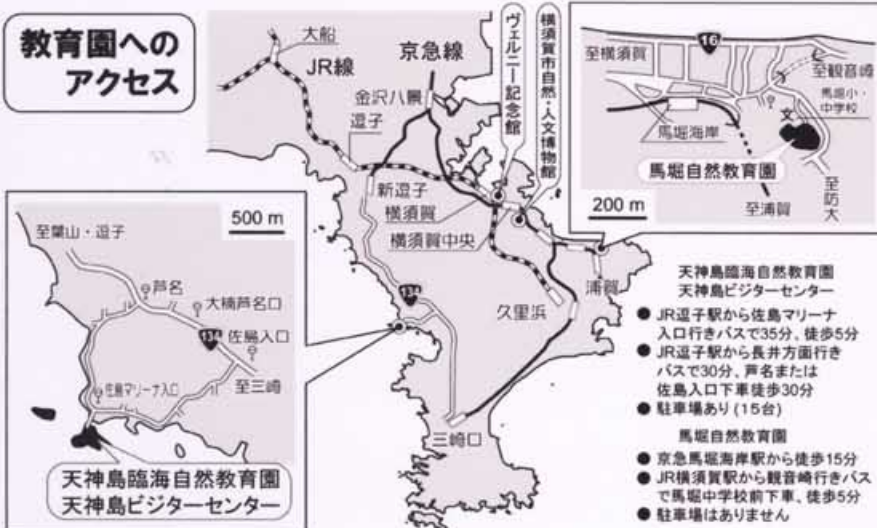
(参加者 4名)



ハマボウ

◆横須賀市自然・人文博物館 付属自然教育園◆

教育園への  
アクセス



馬堀自然教育園

〒239-0802  
横須賀市馬堀町4-10-3  
TEL 046-841-5727

天神島臨海自然教育園  
(ビジターセンター)

〒240-0103  
横須賀市佐島3-7-3  
TEL 046-856-0717

博物館本館

〒238-0016 横須賀市深田台95  
TEL 046-824-3688  
FAX 046-824-3658

休館・休園日 月曜日・年末年始  
開館・開園時間 9:00-17:00  
(自然教育園 10～3月は16:30まで)

博物館ホームページ

<http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/>

◆自然教育園をご利用の際の注意◆

- ①動植物の採集はできません。
- ②ペットを連れての入園・レジャー用品の持ち込みはご遠慮ください。